

## Q001

実務上の知識及び能力

タグ：危険予測

用語：危険予測では、見えている対象だけでなく、死角から現れる歩行者・自転車や前車の急停止などを先読みする。

次の記述は正しいか。交差点では、見えていない死角から自転車が進入する可能性を予測して速度を落とす。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q001 正答：○

解説：危険予測は、認知・判断・操作に余裕をつくり、急操作や事故を防ぐ技術です。

## Q002

実務上の知識及び能力

タグ：危険予測

用語：危険予測では、見えている対象だけでなく、死角から現れる歩行者・自転車や前車の急停止などを先読みする。

危険予測運転として最も適切なものはどれか。

- A. 起こり得る危険を先読みし、速度と位置を早めに調整する。
- B. 危険を発見してから急操作する。
- C. 前車だけ見て運転する。
- D. 時間短縮を最優先する。

## 答え・解説

Q002 正答：A. 起こり得る危険を先読みし、速度と位置を早めに調整する。

解説：危険予測は、認知・判断・操作に余裕をつくり、急操作や事故を防ぐ技術です。

## Q003

実務上の知識及び能力

タグ：停止距離

用語：停止距離は空走距離と制動距離の合計であり、速度の上昇、雨雪、タイヤやブレーキの状態等で長くなる。

次の記述は正しいか。速度が2倍になっても、制動距離は常に同じである。

A. ○

B. ×

## 答え・解説

Q003 正答：×

解説：停止距離は反応までの空走とブレーキ作動後の制動から成り、速度・路面・車両状態に左右されます。

## Q004

実務上の知識及び能力

タグ：停止距離

用語：停止距離は空走距離と制動距離の合計であり、速度の上昇、雨雪、タイヤやブレーキの状態等で長くなる。

停止距離を短く保つための対応として適切なものはどれか。

A. 前車に近づいて空気抵抗を減らす。

B. 雨天時ほど速度を上げる。

C. タイヤ摩耗を無視する。

D. 状況に応じて速度を落とし、車間距離を確保し、車両を適切に整備する。

## 答え・解説

Q004 正答：D. 状況に応じて速度を落とし、車間距離を確保し、車両を適切に整備する。

解説：停止距離は反応までの空走とブレーキ作動後の制動から成り、速度・路面・車両状態に左右されます。

## Q005

実務上の知識及び能力

タグ：雨天運転

用語：雨天時は視界低下、路面摩擦低下、水たまり、歩行者の動きなどを考慮し、速度を落として急操作を避ける。

次の記述は正しいか。雨天時は、早めの減速と緩やかなハンドル・ブレーキ操作が重要である。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q005 正答：○

解説：雨天時は認知と制動の両面で余裕が減るため、速度・距離・操作に余裕を持ちます。

## Q006

実務上の知識及び能力

タグ：雨天運転

用語：雨天時は視界低下、路面摩擦低下、水たまり、歩行者の動きなどを考慮し、速度を落として急操作を避ける。

強い雨の中での運転として適切なものはどれか。

- A. 急ブレーキで頻繁に速度調整する。
- B. 前車の直後を走る。
- C. 速度を落とし、車間を広げ、ワイパー・灯火を適切に使用する。
- D. 視界が悪くても予定速度を維持する。

## 答え・解説

Q006 正答：C. 速度を落とし、車間を広げ、ワイパー・灯火を適切に使用する。

解説：雨天時は認知と制動の両面で余裕が減るため、速度・距離・操作に余裕を持ちます。

## Q007

実務上の知識及び能力

タグ：雪氷路

用語：雪氷路では、急発進・急加速・急ハンドル・急制動を避け、十分な車間距離と低速走行を徹底する。

次の記述は正しいか。凍結路では、タイヤを空転させるほど急加速した方が安定する。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q007 正答：×

解説：橋梁、日陰、トンネル出入口は凍結しやすく、進入前の速度調整が重要です。

## Q008

実務上の知識及び能力

タグ：雪氷路

用語：雪氷路では、急発進・急加速・急ハンドル・急制動を避け、十分な車間距離と低速走行を徹底する。

凍結が疑われる橋の上での対応として適切なものはどれか。

- A. 橋上で急ブレーキをかける。
- B. 進入前に十分減速し、車間を広げ、急操作を避ける。
- C. 前車に接近する。
- D. 急な進路変更を繰り返す。

## 答え・解説

Q008 正答：B. 進入前に十分減速し、車間を広げ、急操作を避ける。

解説：橋梁、日陰、トンネル出入口は凍結しやすく、進入前の速度調整が重要です。

## Q009

実務上の知識及び能力

タグ：死角

用語：大型車は前後左右に広い死角があるため、ミラー、補助装置、目視を組み合わせで確認する。

次の記述は正しいか。ミラーに映らない範囲があるため、発進・右左折・進路変更では目視確認も必要である。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q009 正答：○

解説：特に車体直前、左側方、後方は死角になりやすく、複数の手段で確認します。

## Q010

実務上の知識及び能力

タグ：死角

用語：大型車は前後左右に広い死角があるため、ミラー、補助装置、目視を組み合わせで確認する。

大型車の死角対策として適切なものはどれか。

- A. ミラーと目視を組み合わせ、必要に応じて一度停止して再確認する。
- B. 警笛だけで周囲を退避させる。
- C. 速度を上げて死角を早く通過する。
- D. 車体直近を確認しない。

## 答え・解説

Q010 正答：A. ミラーと目視を組み合わせ、必要に応じて一度停止して再確認する。

解説：特に車体直前、左側方、後方は死角になりやすく、複数の手段で確認します。

## Q011

実務上の知識及び能力

タグ：内輪差

用語：大型車は右左折時に後輪が前輪より内側を通るため、内輪差による巻き込みに注意する。

次の記述は正しいか。内輪差は前輪が後輪より内側を通る現象である。

A. ○

B. ×

## 答え・解説

Q011 正答：×

解説：車体が長いほど内輪差が大きくなるため、巻き込み対象を見失わない運転が必要です。

## Q012

実務上の知識及び能力

タグ：内輪差

用語：大型車は右左折時に後輪が前輪より内側を通るため、内輪差による巻き込みに注意する。

内輪差による事故を防ぐ方法として適切なものはどれか。

A. 左側へ急に寄せる。

B. 自転車を追い越してすぐ左折する。

C. ミラーを見ずに旋回する。

D. 十分に減速し、左側方を繰り返し確認して慎重に旋回する。

## 答え・解説

Q012 正答：D. 十分に減速し、左側方を繰り返し確認して慎重に旋回する。

解説：車体が長いほど内輪差が大きくなるため、巻き込み対象を見失わない運転が必要です。

## Q013

実務上の知識及び能力

タグ：旅客の車内安全

用語：立席客や高齢者等がいる場合は、発進・停止・右左折を滑らかにいき、必要な案内をする。

次の記述は正しいか。高齢者が着席する前は、周囲の状況が許す限り発進を待つことが車内事故防止につながる。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q013 正答：○

解説：旅客車では、車外事故だけでなく車内の転倒・衝突事故も予防します。

## Q014

実務上の知識及び能力

タグ：旅客の車内安全

用語：立席客や高齢者等がいる場合は、発進・停止・右左折を滑らかにいき、必要な案内をする。

車内転倒事故を防ぐ運転として適切なものはどれか。

- A. 急発進と急停止を繰り返す。
- B. カーブ直前まで加速する。
- C. 乗客の状態を確認し、早めで滑らかな加減速を行う。
- D. 乗客への案内をしない。

## 答え・解説

Q014 正答：C. 乗客の状態を確認し、早めで滑らかな加減速を行う。

解説：旅客車では、車外事故だけでなく車内の転倒・衝突事故も予防します。

## Q015

実務上の知識及び能力

タグ：乗降確認

用語：停留所等では、乗降が完了し、ドア周辺や車両周囲に危険がないことを確認してからドアを閉め、発進する。

次の記述は正しいか。遅延している場合は、乗客が乗降中でもドアを閉めながら発進してよい。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q015 正答：×

解説：乗降事故を防ぐため、ドア操作と発進判断を分け、複数の確認を行います。

## Q016

実務上の知識及び能力

タグ：乗降確認

用語：停留所等では、乗降が完了し、ドア周辺や車両周囲に危険がないことを確認してからドアを閉め、発進する。

停留所から発進する手順として適切なものはどれか。

- A. ドアを開けたまま発進する。
- B. 乗降完了、ドア付近、ミラー・周囲を確認し、合図して滑らかに発進する。
- C. 確認せず急発進する。
- D. 乗客の声だけで発進する。

## 答え・解説

Q016 正答：B. 乗降完了、ドア付近、ミラー・周囲を確認し、合図して滑らかに発進する。

解説：乗降事故を防ぐため、ドア操作と発進判断を分け、複数の確認を行います。



## Q017

実務上の知識及び能力

タグ：異常気象

用語：強風、豪雨、大雪、地震等で安全運行が困難な場合は、運行中止、経路変更、待避等を判断する。

次の記述は正しいか。道路冠水や通行止め情報がある場合は、運行中止や経路変更を含めて判断する。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q017 正答：○

解説：運行継続そのものを目的にせず、旅客と乗務員の安全を最優先に判断します。

## Q018

実務上の知識及び能力

タグ：異常気象

用語：強風、豪雨、大雪、地震等で安全運行が困難な場合は、運行中止、経路変更、待避等を判断する。

台風接近時の運行管理として適切なものはどれか。

- A. 気象・道路情報を収集し、安全が確保できなければ中止・変更・待避を指示する。
- B. 情報収集せず通常運行する。
- C. 運転者個人だけに判断を任せる。
- D. 遅延回復のため速度を上げる。

## 答え・解説

Q018 正答：A. 気象・道路情報を収集し、安全が確保できなければ中止・変更・待避を指示する。

解説：運行継続そのものを目的にせず、旅客と乗務員の安全を最優先に判断します。

## Q019

実務上の知識及び能力

タグ：事故初動

用語：事故時は人命救護、二次事故防止、関係機関・会社への連絡、旅客対応、記録保存を組織的に行う。

次の記述は正しいか。事故現場では、会社の許可が出るまで負傷者に応急対応してはならない。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q019 正答：×

解説：現場の法定措置を支え、会社として旅客保護と再発防止に必要な情報を確保します。

## Q020

実務上の知識及び能力

タグ：事故初動

用語：事故時は人命救護、二次事故防止、関係機関・会社への連絡、旅客対応、記録保存を組織的に行う。

事故発生直後に運行管理者が行う支援として適切なものはどれか。

- A. 事故記録を削除する。
- B. 運転者に現場離脱を指示する。
- C. 乗客への説明を禁止する。
- D. 救護・警察等への連絡を確認し、応援、代替輸送、旅客案内等を手配する。

## 答え・解説

Q020 正答：D. 救護・警察等への連絡を確認し、応援、代替輸送、旅客案内等を手配する。

解説：現場の法定措置を支え、会社として旅客保護と再発防止に必要な情報を確保します。

## Q021

実務上の知識及び能力

タグ：ヒヤリ・ハット

用語：ヒヤリ・ハット情報を収集・共有し、原因と対策を検討することで事故の芽を早期に減らす。

次の記述は正しいか。事故に至らなかった危険事例も記録・共有し、安全教育に活用する。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q021 正答：○

解説：報告しやすい環境を作り、個人非難ではなく仕組みの改善につなげます。

## Q022

実務上の知識及び能力

タグ：ヒヤリ・ハット

用語：ヒヤリ・ハット情報を収集・共有し、原因と対策を検討することで事故の芽を早期に減らす。

ヒヤリ・ハット活動の目的として最も適切なものはどれか。

- A. 報告者を処罰することだけ。
- B. 事故件数を隠すこと。
- C. 小さな危険兆候を共有し、重大事故になる前に対策する。
- D. 運転者同士を競争させること。

## 答え・解説

Q022 正答：C. 小さな危険兆候を共有し、重大事故になる前に対策する。

解説：報告しやすい環境を作り、個人非難ではなく仕組みの改善につなげます。

## Q023

実務上の知識及び能力

タグ：運行記録

用語：デジタルタコグラフ等の運行記録は、速度、時間、距離、急操作等を把握し、指導や労務管理に活用できる。

次の記述は正しいか。デジタルタコグラフの記録は、事故が起きたときだけ見ればよく、日常指導には使えない。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q023 正答：×

解説：客観的データを、運転者へのフィードバックと運行計画の改善に活用します。

## Q024

実務上の知識及び能力

タグ：運行記録

用語：デジタルタコグラフ等の運行記録は、速度、時間、距離、急操作等を把握し、指導や労務管理に活用できる。

運行記録の適切な活用方法はどれか。

- A. 記録を確認せず保存だけする。
- B. 急操作や長時間運転の傾向を分析し、具体的な指導・運行改善に使う。
- C. 運転者の人格評価だけに使う。
- D. 異常記録を削除する。

## 答え・解説

Q024 正答：B. 急操作や長時間運転の傾向を分析し、具体的な指導・運行改善に使う。

解説：客観的データを、運転者へのフィードバックと運行計画の改善に活用します。

## Q025

実務上の知識及び能力

タグ：疲労兆候

用語：あくび、まばたき増加、視線の停滞、操作の遅れ等は疲労・眠気の兆候であり、早めの休息や交替が必要である。

次の記述は正しいか。運転者が繰り返しあくびをし反応が遅い場合は、眠気を疑い休息や交替を検討する。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q025 正答：○

解説：一時的な刺激は根本的な回復になりません。運行を止めて睡眠・休息等を確保します。

## Q026

実務上の知識及び能力

タグ：疲労兆候

用語：あくび、まばたき増加、視線の停滞、操作の遅れ等は疲労・眠気の兆候であり、早めの休息や交替が必要である。

眠気の兆候が現れた場合の対応として適切なものはどれか。

- A. 安全な場所で運行を止め、休息・交替などの措置を取る。
- B. 速度を上げる。
- C. 窓を開けるだけで続ける。
- D. 大音量の音楽だけで続ける。

## 答え・解説

Q026 正答：A. 安全な場所で運行を止め、休息・交替などの措置を取る。

解説：一時的な刺激は根本的な回復になりません。運行を止めて睡眠・休息等を確保します。

## Q027

実務上の知識及び能力

タグ：健康管理

用語：睡眠時無呼吸症候群、心疾患、脳血管疾患等の健康リスクを早期発見し、医師の指示と就業上の措置に反映する。

次の記述は正しいか。健康診断で異常を指摘されても、本人が希望すれば無条件に乗務させる。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q027 正答：×

解説：健康起因事故を防ぐため、早期発見、受診、治療、就業上の配慮を一体で行います。

## Q028

実務上の知識及び能力

タグ：健康管理

用語：睡眠時無呼吸症候群、心疾患、脳血管疾患等の健康リスクを早期発見し、医師の指示と就業上の措置に反映する。

運転者の健康管理として適切なものはどれか。

- A. 本人の申告を無視する。
- B. 異常所見を記録しない。
- C. 薬の副作用を確認しない。
- D. 健診・日常の状態・医師の意見を踏まえ、必要な受診や乗務調整を行う。

## 答え・解説

Q028 正答：D. 健診・日常の状態・医師の意見を踏まえ、必要な受診や乗務調整を行う。

解説：健康起因事故を防ぐため、早期発見、受診、治療、就業上の配慮を一体で行います。

## Q029

実務上の知識及び能力

タグ：服薬

用語：眠気や注意力低下を起こす可能性のある薬を服用する場合は、医師・薬剤師の説明を確認し、必要に応じて乗務を調整する。

次の記述は正しいか。薬の説明に『**運転を避ける**』とある場合は、自己判断で乗務せず管理者へ申告する。

- A. ○
- B. ×

## 答え・解説

Q029 正答：○

解説：医薬品による眠気や反応低下は重大事故につながるため、点呼時に確認し適切に判断します。

## Q030

実務上の知識及び能力

タグ：服薬

用語：眠気や注意力低下を起こす可能性のある薬を服用する場合は、医師・薬剤師の説明を確認し、必要に応じて乗務を調整する。

眠気を催す可能性がある薬を服用した運転者への対応として適切なものはどれか。

- A. 濃いコーヒーを飲ませて乗務させる。
- B. 短距離便だけ担当させる。
- C. 薬の注意事項と症状を確認し、必要に応じて乗務させない。
- D. 申告を記録しない。

## 答え・解説

Q030 正答：C. 薬の注意事項と症状を確認し、必要に応じて乗務させない。

解説：医薬品による眠気や反応低下は重大事故につながるため、点呼時に確認し適切に判断します。